

会告 II

第16回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムのご案内（第4報）

1. 併催について

平成21年度に開催されます第16回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムは、血液事業学会、および全国大学病院輸血部会議とともに、co-organizing societiesとして、第20回国際輸血学会アジア部会(XXth Regional Congress of the International Society of Blood Transfusion, Asia)と併催します。

2. 期間

平成21年11月14日(土)～18日(水)

3. プログラムの日程

(1) 日本語プログラム

初日の14日(土)は、Japanese Dayとして、全て日本語のプログラムを計画します。本来の秋季シンポジウムの内容はこの日に盛り込み、血液事業学会との合同プログラムになります。全国大学病院輸血部会議もこの日に開催されます。

Japanese Dayのプログラムは以下の内容を予定しています。

① 共催シンポジウム

シンポジウム1：広域需給管理

シンポジウム2：輸血医療・血液事業におけるITの活用

シンポジウム3：血液センターにおける検査・製剤業務の集約
—安全な血液製剤の安定供給に対する影響

シンポジウム4：安全な輸血と病院輸血担当者の責務

シンポジウム5：小児輸血療法の新たな試み

② 共催セミナー（弁当を準備いたします）

ランチョンセミナー1, 2

ナイトセミナー1, 2

(2) 英語プログラム

15日(日)～18日(水)の4日間は英語のプログラムが計画され、国際輸血学会の内容が組まれます。Plenary Sessionについては日本語の同時通訳を準備する予定です。

4. 演題募集

第20回国際輸血学会アジア部会の一般演題（口頭発表、ポスター発表）が公募されます。発表のための公用語は英語です。演題申し込みは、第20回国際輸血学会アジア部会のホームページ(<http://www.isbt-web.org/nagoya>)から登録してください。

5. 参加の事前登録

参加費用としては通しの統一価格が設定されており、第16回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム、血液事業学会、全国大学病院輸血部会議の何れの参加に対しても、第20回国際輸血学会アジア部会の参加登録が必要です。

第20回国際輸血学会アジア部会の国際輸血学会会員の正規参加費は350ユーロですが、日本輸血・細胞治療学会会員、および血液事業学会、全国大学病院輸血部会議関係者は、日本輸血・細胞治療学会会員価格として、特別設定の170ユーロ(28,000円)で参加の事前登録を受け付けます。

参加の事前登録は、第16回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムのホームページ(<http://square.umin.ac.jp/btnagoya/>)で行ってください。

6. 演題登録者への援助

秋季シンポジウムの一般演題は有りません。本学会会員に於かれましては、ISBTの一般演題に応募されますよう奨励いたします。ISBTの一般演題応募に際して、医師以外の日本輸血・細胞治療学会会員（臨床検査技師、看護師等）が筆頭者として演題発表する場合には、日本輸血・細胞治療学会から参加費一部（14,000円）の援助を受けられるよう検討しています。この援助を希望される方は、学会期間中に日本輸血・細胞治療学会事務局（名古屋国際会議場2号館1階に設置予定）にて、①日本輸血・細胞治療学会会員証（2009年8月頃発行・配布予定）②演題発表受理通知および③学会参加証を提示して申し込んで下さい。

7. 日本輸血・細胞治療学会認定医申請・更新のための基準単位

第16回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムの参加に際しては、日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムと国際輸血学会とを連続して参加したと見なして基準単位を算定する予定です。（国際輸血学会参加：8単位＋秋季シンポジウム参加：5単位＝13単位）

8. 認定輸血検査技師申請・更新のための基準単位

第16回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムの参加に際しては、日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムと国際輸血学会とを連続して参加したと見なして基準単位を算定する予定です。（国際輸血学会参加：10単位＋秋季シンポジウム参加：8単位＝18単位。なお、血液事業学会参加は合同プログラムのために、秋季シンポジウム参加に含まれます。）

また、「認定輸血検査技師更新のための講座」には、国際輸血学会期間中のPlenary Session（日本語同時通訳）を指定する予定です。

9. 会 場：名古屋国際会議場

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

Tel：052-683-7711, Fax：052-683-7777

URL：http://www.ncvb.or.jp/ncc

10. 会 長：浅井 隆善（静岡県赤十字血液センター 所長）

事務局：〒420-0881 静岡県葵区北安東4-27-2

静岡県赤十字血液センター 総務課内

Tel：054-247-7141, Fax：054-247-3163

11. 協賛集会：

第33回血液事業学会総会

総会長：神谷 忠 所長（愛知県赤十字血液センター）

平成21年度全国大学病院輸血部会議

議 長：竹下 明裕 部長（浜松医科大学附属病院輸血細胞治療部）

12. 併催集会：

第20回国際輸血学会アジア部会（XXth Regional Congress of the ISBT, Asia）

会 長：高本 滋 教授（愛知医科大学輸血部）

事務局：〒480-1195 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又21

愛知医科大学輸血部 加藤 栄史 准教授

TEL：0561-62-3311（代表）、FAX：0561-61-3125

URL：http://www.isbt-web.org/nagoya/